

(公財)福岡県国際交流センターの最新の移住事業をお伝えします

## 海外福岡県人会の子弟が福岡県を訪問しました!

平成29年7月に、8ヶ国11県人会から子弟20名と引率者10名が福岡県へやってきました。この事業は、招へいた子弟や引率者が、母県に対する理解を深め、将来県人会活動を盛り上げるリーダーとして育ててもらふこと、それぞれの国々と福岡・日本との交流の一翼を担ってもらふことを目的としています。参加者たちは同年代の子どもたちとの交流や日本文化の体験などを通して、ルーツである日本・福岡県についての理解を深めました。

### ■参加者数

県人会名	子弟数	引率者数
ブラジル	4	1
ボリビア	2	1
コロンビア	1	1
南加	2	1
シアトル・タコマ	1	1
ハワイ	3	1
ハワイ島	1	0
メキシコ	2	1
ペルー	2	1
パラグアイ	1	1
バンクーバー	1	1
合計人数	20	10

### ■スケジュール 平成29年7月7日(金)～18日(火)

- (1)同世代の子どもたちとの交流:那珂小学校、宗像市小学生、竹下太鼓グループとの交流
- (2)福岡の魅力に触れる:宗像大社、防災センター、カヌー体験、八女伝統工芸館
- (3)ルーツを探る:親戚、知人宅、家族会会員、ボランティア宅へのホームステイ
- (4)日本文化体験:茶道、和太鼓、習字、浴衣着付け、和紙うちわ作りなど

世界中から集まった友達と一緒に素晴らしい思い出をたくさん作ることができました。今も将来もずっと友達でいたいと思っています。(パラグアイ)



文化を体験することは、とても素晴らしく、自分の先祖がどんなところから来たのかを知ることで感謝の気持ちが湧きました。(ハワイ)



国はバラバラでも、私たちは同じ11歳で、みんな日系人で、福岡とつながりがあって、他にもいろいろな共通点があることを知りました。(シアトル・タコマ)

日本語を勉強して、今度は留学生やリーダーとしても来たいと思います。(ブラジル)



博多祇園山笠



宗像大社

## シアトル・タコマ福岡県人会110周年及びバンクーバー県人会35周年記念式典開催

8月19日に「シアトル・タコマ福岡県人会創立110周年記念式典」、20日に「バンクーバー福岡県人会35周年記念式典」が開催されました。福岡県からは、大曲副知事をはじめ、守谷県議会副議長、県議会各会派代表議員、福岡県海外移住家族会の武藤会長を始め会員の方々等が式典に参加しました。両式典ともに約70名の関係者が集まり、副知事をはじめとする福岡県訪問団参加者が、県人会の方々と親しく交流したり、最後には全員で「炭坑節」を踊ったりと、終始和やかな雰囲気、福岡県と両海外福岡県人会の友好と信頼の絆がさらに強く結ばれた式典となりました。



【シアトルでの記念式典】



【バンクーバーでの記念式典】



【炭坑節】